



2019年1月9日

各位

会社名：株式会社UKCホールディングス
(コード：3156 東証第一部)
代表者名：代表取締役社長 栗田 伸樹
問合せ先：常務執行役員
IR部部长 大澤 剛
(TEL：03-3491-6575)

ブルーイノベーションとの資本提携契約の締結に関するお知らせ ～屋内外のドローンポートシステムの開発を促進～

当社は、今般、ドローンの先駆的サービス・プロバイダーであるブルーイノベーション株式会社(本社:東京都千代田区、社長:熊田 貴之、以下ブルーイノベーション)が実施する第三者割当増資を引き受ける資本提携契約を締結いたしましたので、お知らせします。

ブルーイノベーションは、国土交通省、東京大学鈴木・土屋研究室と連携し、物流用ドローンポートを2年間かけて開発、それを屋内を含めた様々なソリューションに対応可能な汎用性のあるドローンポートシステムに拡張しました。

当社は、今回のブルーイノベーションとの資本提携により、同社とともにドローンポートシステムを中心に、関連したサービスの創出に取り組み、早期の実用化を目指します。具体的には、当社が進める高付加価値AI/IoT ビジネスの一環として、ブルーイノベーションのドローンポートシステム及び関連サービスの普及に向けて、国内外顧客向けのドローンサービスパッケージの開発・販売を進めてまいります。

■ドローンポートシステムとは

ドローンポートシステムは、産官学共同で、ドローンの目視外飛行において安全に自動離着陸が可能な物流用ドローンポートシステムとして開発しました。GPSによる飛行と違い、画像認識により誤差なく高精度に着陸が可能です。人が立ち入っている場合や、風速が飛行に対して危険な水準である場合は、自動的に離着陸を禁止させる機能も備えています。また、携帯電話などの電波による機体との交信で、飛行計画や位置情報等の様々な情報を統合し、安全な飛行を実現しています。加えて、ドローンポートPCとも通信しており、風速状況や人の立入状況を運航管理システムへ伝達し、安心安全な離着陸を実現しています。

ブルーイノベーションのドローンポートシステムは、複数のドローン・ロボットの統合管理を可能にするプラットフォーム”Blue Earth Platform”を基盤に開発されており、ドローンポートの様々な情報を一元管理、監視が可能です。また、荷物運搬に使用する機体、荷物、各ドローンポートの予約機能も実装されており、物流サービスに最適化されています。インドアフライトにも展開可能で、屋内ドローンを利用した社員健康管理サービス「T-FREND」にも使われています。

■株式会社UKCホールディングス 会社概要

所在地：東京都品川区大崎一丁目11番2号 ゲートシティ大崎イーストタワー15階

代表：代表取締役社長 栗田 伸樹

設立：2009年10月1日

資本金：43億83百万円

事業内容：各種半導体・電子部品販売事業、電子機器・システム機器販売事業、品質検査事業、EMS事業等を営むこと、およびこれらの事業を営む会社の株式又は持分を保有することにより、当該会社の事業活動を支配・管理すること

URL：<https://www.ukcgroup.com/>

■ブルーイノベーション株式会社 概要

所在地：東京都文京区本郷 5-33-10 いちご本郷ビル4F

代表：代表取締役社長 熊田貴之

設立：1999年6月10日

資本金：4億41百万円

事業内容：「ドローン・ロボットを通じて、世界に貢献するグローバルカンパニーになる」をビジョンに掲げ、ドローンの先駆的サービス・プロバイダーとして、複数のドローン・ロボットを遠隔で制御し、統合管理するためのベースプラットフォームであるBlue Earth Platform (BEP)を基軸に、点検、警備、物流、教育・安全、エンターテインメントの5つの分野でサービス展開しています。

URL：<http://www.blue-i.co.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

I R 部 電話：03-3491-8550 E-mail：ir@ukcgroup.com

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

グローバル・デバイス事業本部第二営業部門 電話：03-3491-8333 E-mail：semicon@ukcgroup.com